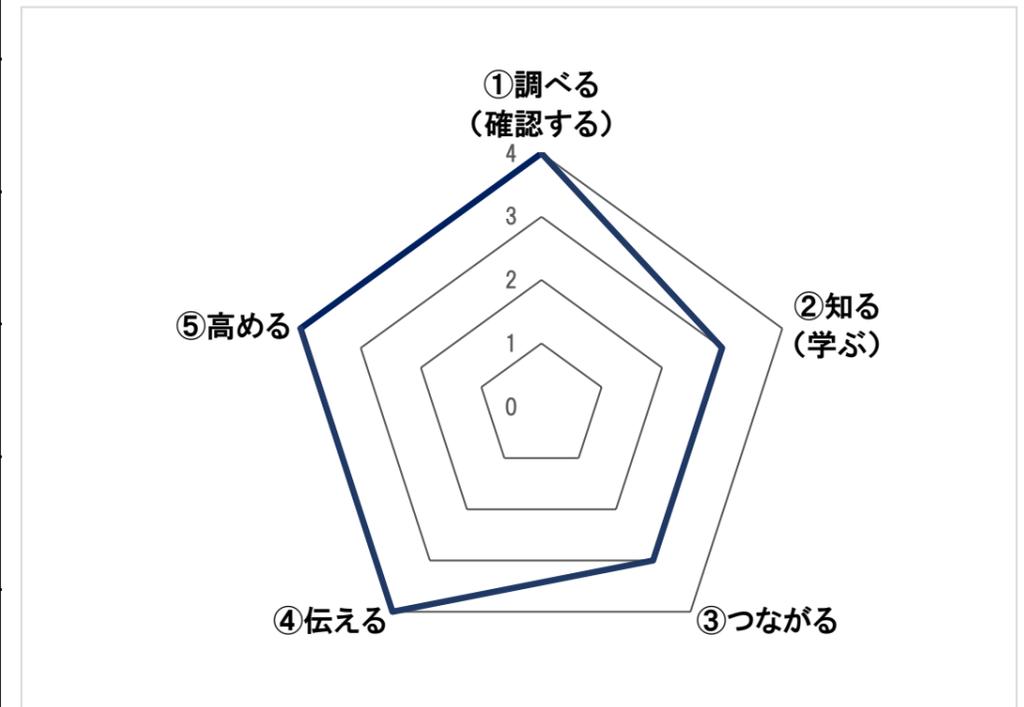


幌別小学校区

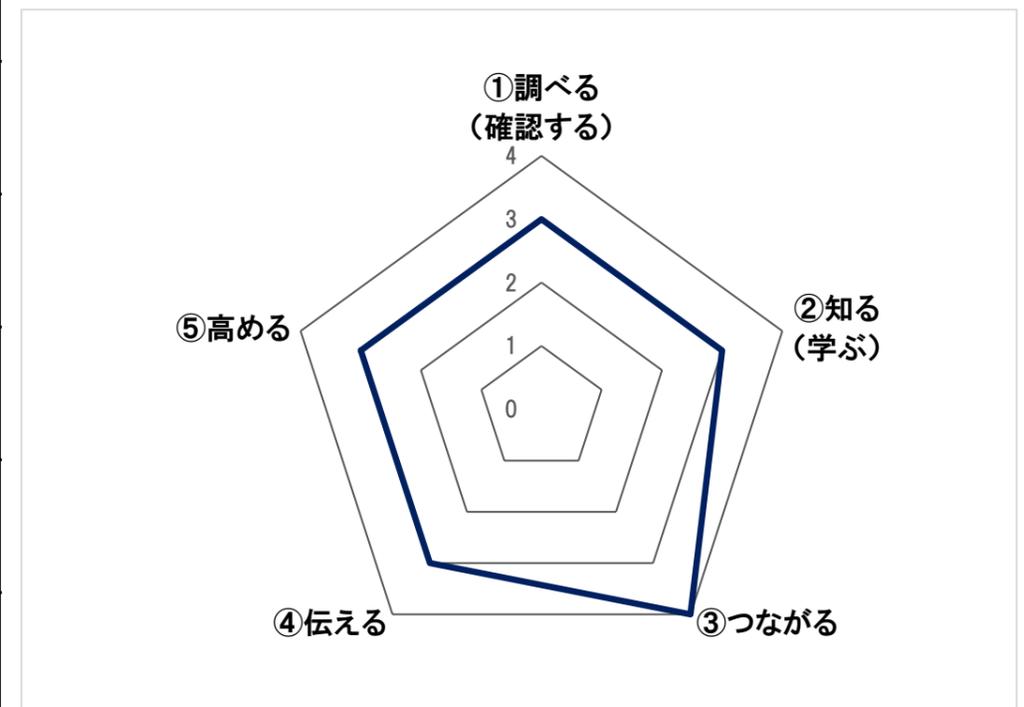
校区活動(校区きずな推進委員会の運営、住民座談会の開催)

評価指標	内容	点数	2019年度に向けて
①調べる (確認する)	校区きずな推進委員会の開催により、適宜情報を交わすことができた。	4	継続して実施する。
②知る (学ぶ)	校区のこれからを考える勉強会(住民座談会)の開催により、学ぶ機会を設けた。	3	学んで終わりではなく、前進へとつなげていく。
③つながる	校区きずな推進委員会やその他の会議等によりつながりを持つことができた。	3	得たつながりを実際の活動につなげていく。
④伝える	校区のこれからを考える勉強会(住民座談会)において学校関係者に対してきずなを伝える事が出来た。	4	会議等単発ではなく、常にきずなを伝え続ける。
⑤高める	校区のこれからを考える勉強会(住民座談会)において多くの関係者と意見を交わしたことで地域の機運を高める事が出来た。	4	話し合いを無駄にせず、すべての活動に活かされるよう検討を重ねる。



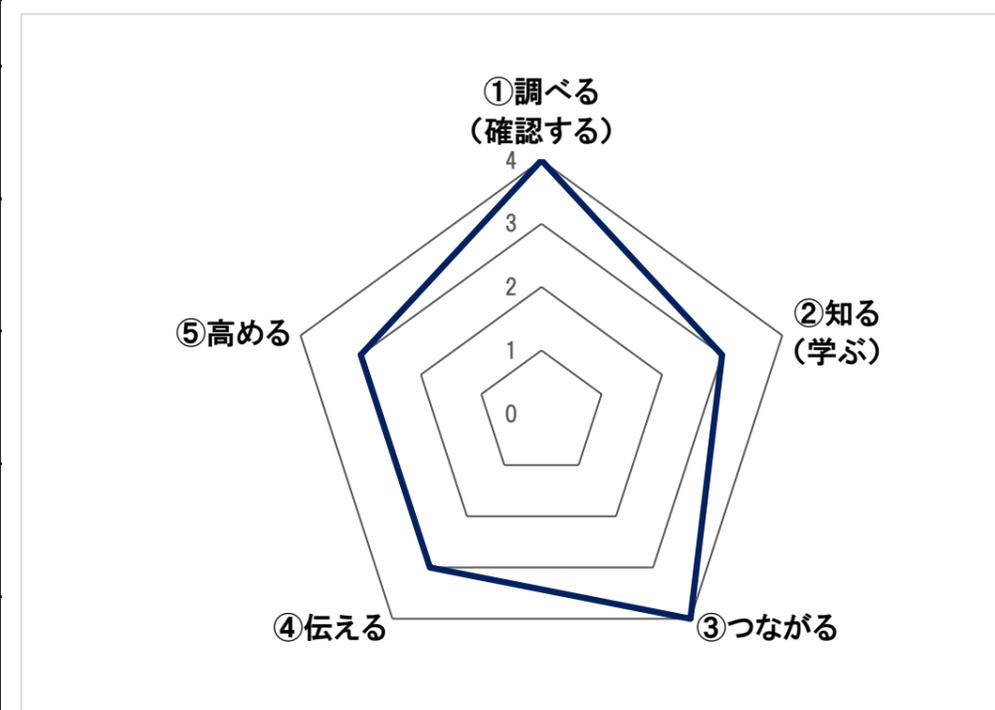
日頃からの見守り・訪問・声かけの推進(小地域ネットワーク活動の充実)

評価指標	内容	点数	2019年度に向けて
①調べる (確認する)	日頃から行っているが、まだ不十分な点もある。	3	きずな推進委員としてより一層の推進を図る必要がある。
②知る (学ぶ)	校区のこれからを考える勉強会(住民座談会)等にて必要性を学び合うことができた。	3	高齢者との家族との交流が必要との意見もあるが、現状は難しいため、地域関係者間の連携を密にする。
③つながる	必要に応じて町内会と民生委員が連携して活動に取り組むことができた。	4	町内会役員、福祉委員、民生委員児童委員等が連携し合うことができる体制を整える。
④伝える	日頃の活動を通して必要性を伝えているものの校区全体に浸透しているとはいえない。	3	必要性を地域住民に伝え続けていく必要がある。
⑤高める	高齢者に対しての見守り機運は高まっている。	3	地区連、町内会役員等が意義を理解する機会を設ける必要がある。



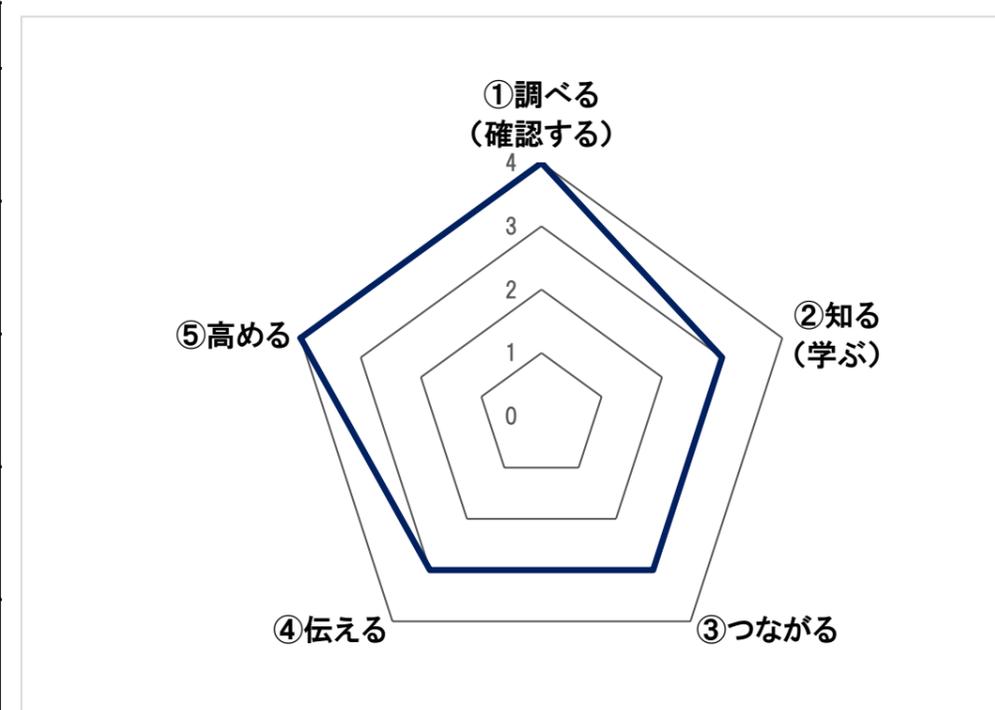
居場所・相談・つながりづくりの推進(ふれあい・いきいきサロンの推進)

評価指標	内容	点数	2019年度に向けて
①調べる (確認する)	サロン内で互いの安否や生活の変化等を確認する機会となっている。	4	今後も推進する。
②知る (学ぶ)	校区のこれからを考える勉強会(住民座談会)等にて必要性を学び合うことができた。	3	サロン実施団体の想いときずな推進委員の想いを共有し知り合う機会を設ける。
③つながる	地域のつながりを保つ機会となっている。	4	サロン実施団体に呼びかけ高齢者等の安心した暮らしについて協議・検討する機会を設ける。
④伝える	サロンをきずなを伝える場として機能させることができた。	3	伝えてはいるものの理解不足は否めないため、継続的に伝え続けていく。
⑤高める	認知症の予防やあいサポート運動など多種多様なテーマを設ける必要もあった。	3	サロンをきずなを発信する拠点としていく。



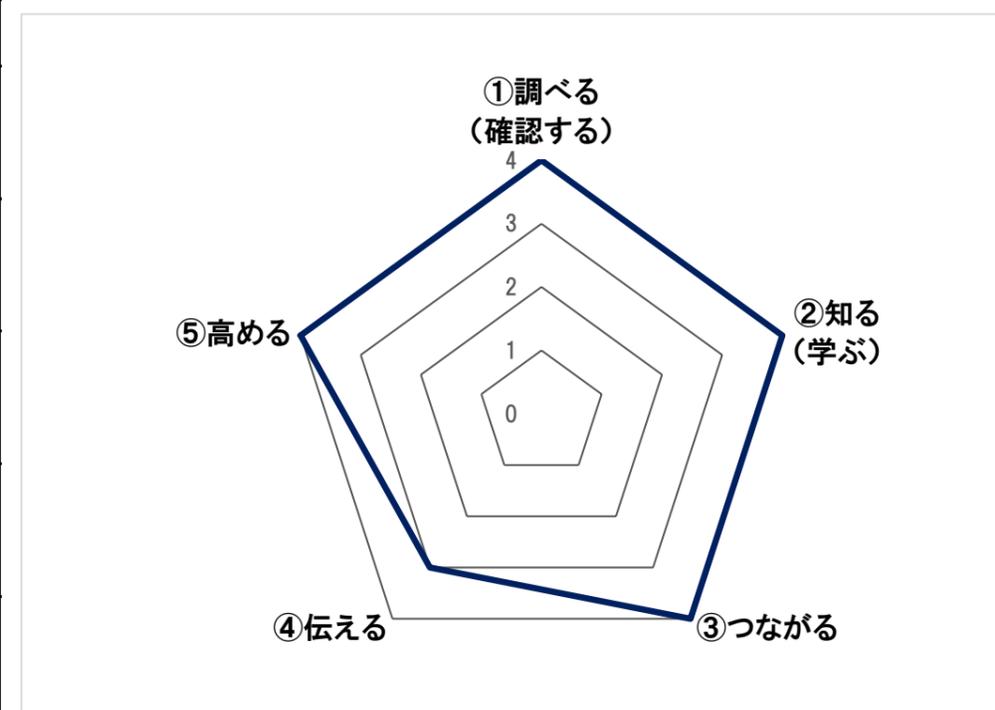
高齢者・障がい者等の声かけ見守り(向こう三軒両隣)

評価指標	内容	点数	2019年度に向けて
①調べる (確認する)	声かけ・見守りを通じて、校区の状況を断続的に確認している。	4	自分自身の地域を良く知り、必要な行動に移す。
②知る (学ぶ)	個々の取り組みにおいて必要性は伝えているものの、全体に伝わっているとは言えない。	3	根気強く学ぶ機会を提供する。
③つながる	地域包括支援センターとのつながりは強固になった。	3	講話等の依頼により、より一層つながりを強めていく。
④伝える	福祉委員を中心に、共通認識を持ちながら活動を進めている。	3	校区で行われている取り組み(地域拠点丸ごと支え合い事業や鍵預かりサービス事業など)をしっかりと伝え広めていく。
⑤高める	児童の見守りに町内会の参加が増えてきており、地域の活性化につながっている。	4	今後も地域の実情に合わせてともにあいサポート運動の内容を地域で実践できるよう継続する。



防犯・防災活動

評価指標	内容	点数	2019年度に向けて
①調べる (確認する)	胆振東部地震時に、スムーズな地域の安否確認が実施できた。	4	表出された課題をきちんと把握し、いつ起こるか分からない災害に備える。
②知る (学ぶ)	各種研修や会議等において、今後につながる防災の学びを深めた。	4	想定される災害を学び、備えにつなげる。
③つながる	日頃のつながりを活かし、災害時の円滑な情報交換を行うことができた。	4	要支援者と支援者が日頃からつながりを持てるよう意識の向上を促す。
④伝える	備品等の日頃からの備えの重要性を伝えてはいたものの、実情はあまり浸透していなかったようであった。	3	胆振東部地震の教訓をしっかりと伝え、自主防災の強化につなげる。
⑤高める	自助意識の高まりは見せたようであった。	4	災害時の要支援者の避難行動の在り方について積極的に語り合いの場を持つ。



校区きずな推進委員会 委員

リーダー	畠山 重信
サブリーダー	竹中 脩巖
サブリーダー	山崎 敏男
きずな推進委員	千葉 一男
きずな推進委員	畑山 功一

きずな推進委員	伊清 淳彦
きずな推進委員	前野 充紀子
きずな推進委員	森 正信
きずな推進委員	八島 年勝
きずな推進委員	脇 俊昭

校区きずな推進委員	及川 富夫
校区きずな推進委員	今 平人

1. 校区活動

日にち	名称	人数	内容
7月27日	第1回幌別小学校区きずな推進委員会	7名	1. 校区リーダー・サブリーダーの選出について 2. 校区きずな推進委員の選出について 3. 今年度の校区きずな活動の重点取り組み内容について など
8月27日	第1回幌別小学校区きずなリーダー・サブリーダー会議	4名	1. 校区リーダー・サブリーダーの役割分担について 2. 今後の校区におけるきずな活動の内容について 3. 今年度の校区きずな活動の重点取り組み内容について など
1月28日	第2階幌別小学校区きずな推進委員会	11名	1. 住民座談会の内容について 2. 鍵預かりサービス事業の実施及び事業説明会の開催について 3. 地域拠点丸ごと支え合い事業の進捗状況について
3月10日	幌別小学校区のこれからを考える勉強会(住民座談会)	36名	1. 講義「高齢者の生活を支え合う地域づくり」 2. 意見交換「多世代・多分野でつくる幌別小学校区を考える」

2. 日頃からの見守り・訪問・声かけ(小地域ネットワーク活動)

札内・来馬地区連合町内会	新栄町内会
千歳町内会	緑ヶ丘町内会
南千歳町内会	常盤町内会
中央町駅前町内会	中央町十字街町内会
中央新生町内会	中央町内会

実施率 72.2% (13 / 18)

3. 居場所・相談・つながりづくりの推進(ふれあい・いきいきサロン、ふれあい会食会)

ふれあい・いきいきサロン

ゲンキアップニナルカ	いきいきサロン南千歳
われら・いきいき探偵団	中央東町内会いきいきサロン
常盤ラポール・サロン	

ふれあい会食会

千歳町内会	ニナルカ町内会
緑ヶ丘町内会	南千歳町内会
常盤町内会	中央町十字街町内会
中央町内会	中央東町内会

実施率 44.4% (8 / 18)